

# JIS の調べ方について

## JIS の基礎知識

### ■ JIS とは？

JIS は正式名称を「日本産業規格 (Japanese Industrial Standards)」といい、産業標準化法に基づき制定される、日本の国家規格です。



### ■ 標準化と規格

私たちの生活を便利にするために、製品などの形や大きさ、品質などの一定のルールを決めることを「標準化」といいます。

「標準」とは、「標準化」により作り出される“取り決め”のことです。

その“取り決め”を文章化したものが、規格です。JIS をはじめとした規格は、個別の規格番号を持ちます。

JIS の規格番号は「JIS」で始まり、その後ろに分野を表すアルファベット 1 文字、番号、発行年が付記されます。

(例: JIS X 0208:1997)

### ■ 身近な JIS

身近なところでは、乾電池があります。

乾電池は、「JIS C 8500 一次電池通則」という JIS 規格に則って作られています。

製造メーカーごとにバラバラの大きさの電池では困りますよね。

蛍光灯やトイレトペーパーも JIS により大きさが決められているので、

どの製品でも同じように使うことができます。

案内標識や、単位も JIS 規格です。

コンセントや鉛筆などもそうですし、今、お手元のこの A4 サイズの用紙も、

「JIS P 0138 紙加工仕上寸法」という JIS 規格です。



基本単位	名称	記号
長さ	メートル	m
質量	キログラム	kg
時間	秒	s
電流	アンペア	A
熱力学温度	ケルビン	K
光度	カンデラ	cd
物質質量	モル	mol

### ■ JIS 規格票と JIS ハンドブック

#### JIS 規格票

個々の規格番号ごとに JIS を印刷・発行した小冊子で、解説を付属している場合があります。(神大未所蔵)

規格票は、都道府県立図書館をはじめ、多くの図書館で閲覧することができます。

また、JISC(日本産業標準調査会)のホームページでは、現行の JIS の全文を PDF ファイルで閲覧することができます。

(閲覧のみです。印刷はできませんので、ご利用の際はご注意ください。JISC の URL は裏を参照)

近隣の公共図書館では、横浜市立中央図書館、神奈川県立川崎図書館で、

JIS 規格票の最新版を所蔵しています。

#### JIS ハンドブック

複数の規格票を分野ごとにまとめた縮刷版の冊子です。

(神大所蔵あり。横浜図書館 2 階の参考図書架そば、JIS 棚に最新版があります。)

ハンドブックには、各「規格票」では記載されていない“まえがき”や“解説”の多くが収録されていません。

※JIS ハンドブックに掲載のない JIS 規格もありますので、注意してください※



## JIS の調べ方

JIS 規格番号もしくは規格名称があらかじめ分かっている場合は、JIS ハンドブックに掲載があるかを「JIS 総目録」から、または JSA(日本規格協会)サイト内の「JIS 規格詳細検索」から調べられます。

JIS 規格番号が分からない時は JIS 総目録の索引をみるか、JISC(日本産業標準調査会)サイト内の「JIS 検索」よりキーワード検索して調べることができます。

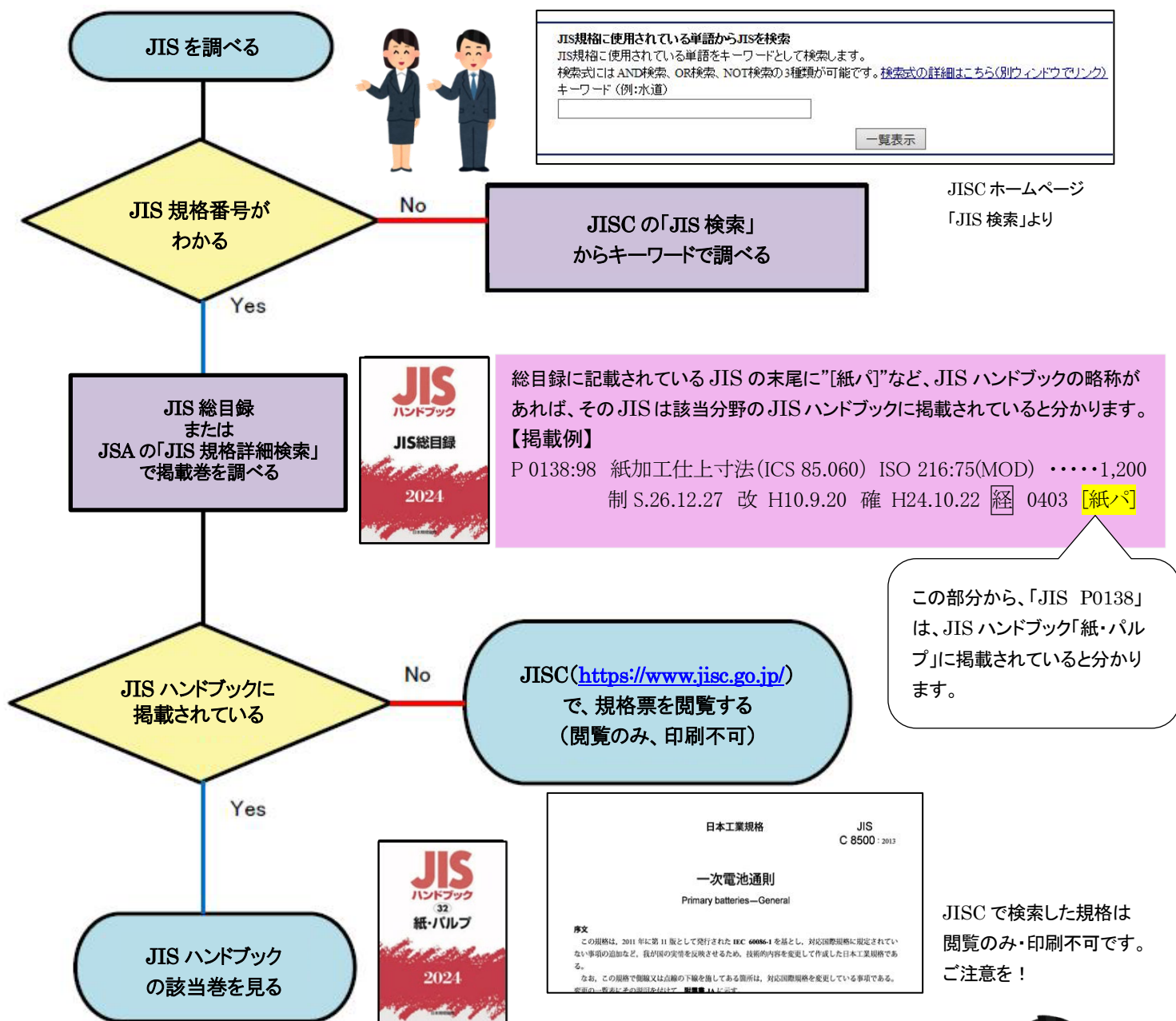
◆JIS 検索(JISC 日本産業標準調査会)※規格の閲覧には利用登録が必要です※

<https://www.jisc.go.jp/app/jis/general/GnrJISSearch.html>

◆JIS 規格詳細検索(JSA 日本規格協会)

<https://webdesk.jisa.or.jp/books/W11M0270>

### ▼JIS の調べ方フローチャート



参考になる Web サイト

◆「リサーチ・ナビ JIS 規格」 国立国会図書館

[https://ndlsearch.ndl.go.jp/rnavi/kansai-kan/post\\_400392](https://ndlsearch.ndl.go.jp/rnavi/kansai-kan/post_400392)

